

# 平成31年4月採用 市職員募集

市民に **信頼** され、  
**市** 民の **役** に立つ市役 **所**

市役所の役割は、市民の皆さん一人ひとりに「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と感じていただけるよう、生活や仕事などに関わるさまざまな分野で、条件や環境を整えることです。

市役所で働く職員の仕事の原点は、「市民の皆さんの役に立ちたい」「もっと元気なまちにしたい」という思いであり、この思いこそが、市民の皆さんと市役所をつなぐ「絆」であると考えています。

地域の抱えるさまざまな課題の解決に向けて市民の皆さんとともに知恵を絞り、汗をかくことができる人材を求めています。

## 市職員が目指す「職員像」

- ◆市民の中に入って、地域の課題を見つけ、市民とともに考え、解決に向け積極的に行動する職員
- ◆職員一人ひとりが、専門性や得意分野を持ち、自らの特性も最大限に発揮し、市民の信頼に応える職員
- ◆社会情勢の変化に即応した改革意識を持ち、仕事への情熱と柔軟な思考のもと、市役所と仕事を変革できる職員



## 採用試験

【日時】7月22日(日)8時45分から

【場所】西総合会館

【受付期間】6月1日(金)～29日(金)（土・日曜日は除く。郵送の場合は、6月29日(金)17時15分までに到着したものに限り）

【申し込み方法】申込書（市役所総合案内、人事課、西支所総務係、加佐分室で配布。市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し人事課へ。詳細は試験案内でご確認ください。

▶詳しくは、人事課（☎66・1066）へ。

職種	採用予定者数	受験資格
事務職	上級Ⅰ	10名
	上級Ⅱ	
	上級Ⅲ	
土木技術職	上級	3名
	中級	
保育士 幼稚園教諭	1名	平成2年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方
保育士 幼稚園教諭 (任期付職員)	2名	平成2年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの学芸員資格を有する方又は平成30年度中に資格取得見込みの方 ※本市の歴史や文化等に研究意欲があり、その成果をまちづくりに活かす能力を有する方
歯科衛生士	1名	平成2年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの手話で日常会話（市町村が実施する手話奉仕員養成講座の修了者程度）ができる方
		昭和63年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの土木技術を有する方
		平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、短期大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの土木技術を有する方
		平成5年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、保育士、幼稚園教諭の両方の資格を有する方又は平成30年度中に両方の資格を取得見込みの方
		昭和36年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、保育士、幼稚園教諭の両方の資格を有する方又は平成30年度中に両方の資格を取得見込みの方。任期は、平成31年4月1日から平成34年3月31日までの3年間
		昭和58年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、歯科衛生士資格を有する方又は平成30年度中に資格取得見込みの方



### 「都市計画」に親しみを

都市計画課 中野 友梨子(22)

今年度、都市計画制度について分かりやすく解説するガイドブックの作成に携わっています。快適なまちをつくるという重要な役割を持つ「都市計画」ですが、難しいイメージがあるので、市民の皆さんにもっと親しみや興味を持っていただけるようにしたいと考えています。

「都市計画」は、舞鶴というまちの将来を考え、形にしていく仕事です。これは、市役所職員だからこそできるものだと思います。一緒に頑張りましょう。



### 生まれ育った舞鶴に活気を与えたい

総務課 安田 優紀(27)

統計業務や選挙業務、文書の発送業務を担当しています。統計を担当していると、数字上で舞鶴市の過去、現在、そして将来が見えてきます。特に毎月の人口を集計していると、本市の人口減少が目につき、生まれ育った舞鶴に活気を与えるためにも、業務を通じて貢献していきたいと思っています。市役所は、一つひとつの仕事が市民の皆さんを支えるやりがいのある職場です。皆さんと一緒に仕事をすることを楽しみにしています。



### 自身の保育の幅を広げていきたい

中保育所 長尾 たえ子(26)

保育所で、4歳児クラスの担任をしています。本市では、それぞれの興味や年齢発達に応じた遊びを子どもたちと一緒に作りながら、主体性を育むことを目指した保育を行っています。子どもたちの成長を感じ、それを保護者の皆さんと共有できたとき、保育士をして良かったと感じます。

本市では、自身の保育の幅を広げるための研修を受ける機会も数多くあります。保育や乳幼児教育の質の向上を目指し、皆さんも、ともに頑張りましょう。



### 市の魅力を発信していきたい

広報広聴課 荒井 誠(26)

「広報まいづる」の作成を担当しています。担当ページの内容にはかなり裁量が与えられ、企画立案から完成に至るまで関わることができ、やりがいを感じています。分かりやすく魅力的に伝えることで、「面白かった」「分かりやすかった」などの反響があったときは自分の仕事の実を結んだことを感じられる瞬間です。今後は、ドローンなど、さまざまな手法で本市の自然や文化について情報発信したいと考えています。一緒に市の魅力を全世界に発信しませんか。

